

公文書

ノ舉行ニ係ルモノ又ハ婚儀葬式神佛儀式等従前ノ
慣行ニ依ルモノハ此限ニ在ラス
前項ノ規程ニ違フ者ハ會主又ハ幹事若シ會主幹事ヲ
定メサルトキハ會費ヲ三日以上十日以下ノ拘留ニ
處シ又ハ五拾錢以上壹圓九拾五錢以下ノ科料ニ處
ス

秘甲第一二九号

別紙集會條例第七條改正之件閣議
提出ス

明治廿二年十一月十五日

内務大臣伯爵山縣有朋



内閣總理大臣公爵三條實美殿

法部省 第四十九号

秘甲第一二九号

集會條例第七條改正之件

明治十三年四月五日布告集會條例
第七條ニ曰ク政治ニ關スル事項ヲ
講談論議スル集會ニ陸海軍人常備
豫備後備ノ名籍ニ在ル者警察官云
々ハ之レニ臨會シ又ハ其社ニ加入
スルコトヲ得ストアリ故ニ陸海軍
人ニシテ苟モ其名籍ニ在ル者ハ一
切政治ノ集會ニ臨會シ又ハ其社ニ
加入スルコトヲ得サルナリ然ルニ
徴兵令ニ於テ全國兵ノ主義ヲ擴張
シ一年志願兵ノ制ヲ定メ政治學法

甲二二二

内務省

律學專攻ノ學士モ舉テ兵役ニ從事
セシムルノ基礎ヲ立テ而一方ニ於
テハ此等ノ者ノ豫備後備ノ籍ニ入
ル者モ猶政治ニ關スル集會場ニ臨
ムヲ禁止スルハ事理ニ於テ允當ナ
ラス抑軍人ノ政治ニ關涉スルハ固
ヨリ軍紀ニ大害アリ然レトモ其分
限ニ現役豫備後備等ノ別アリ隨テ
操縦ノ方ニ於テモ寬嚴ノ差無カル
ヘカラス即チ政治ニ關係スルノ禁
令ハ宜ク之ヲ現役及ヒ召集中ニ係
ル豫備後備ノ軍人ニ止ムヘシ其區
域ヲ正クシ一方ニ寬ニスルハ即チ

一方ニ嚴ニスル所以ニ有之若シ其
分限ノ差異アルニモ關セス概シテ
其取締ヲ嚴ニセントスルハ全國兵
ノ主義ヲ擴張シ一年志願兵ヲ鼓舞
獎勵スルノ主義ニモ相副ハス殊ニ
其禁制ノ區域廣キニ過レハ工ニ
法網ヲ免レントスル者踵ヲ接シ遂
ニ取締ノ目的ヲ達スル能ハサルニ
至リ其獎豫備後備ノ軍人ニ止マラ
ス延テ現役軍人ニ及ホスモ測ルハ
カラス故ニ初メニ其操縦ノ區域ヲ
明ラカニスルハ極メテ必要ニ有之
且陸軍刑法第百十條ノ制裁モ其精

神ハ召集以外ノ豫備後備ノ軍人ニ
及ホサ、ルモノナリ又集議院議員
撰舉法ニ於テ撰舉被撰舉權ニ制限
ヲ立ラレタルモ現役軍人ニ止マル
等ノ主旨ニ照スモ獨リ集會條例ニ
於テ制裁ヲ召集中以外ノ豫備後備
ノ軍人ニ及ホスハ彼此法令ノ精神
ニ於テモ相舐觸スルヲ以テ宜シク
改正ヲ加フヘキモノトス依テ陸海
軍大臣協議ノ上閣議ヲ請フ

明治廿二年十一月十五日

内務大臣伯爵山縣有朋



勅令案

明治十三年四月五日布告第十二号
集會條例中削除追加之件ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

年月日

内閣總理大臣
内務大臣

集會條例第七條中陸海軍人常備豫
備後備ノ名籍ニ在ル者ノ十七字ヲ
削リ集會ニ下警察官ノ上ニ現役
及ヒ召集中ニ係ル豫備後備ノ陸海

軍軍人、二十字ヲ加フ

内甲二三二

明治廿二年十一月廿一日

内閣總理大臣

法制局長官

各省大臣

外務	陸軍	司法	農務
大藏	海軍	文部	逓信

内務大臣請議集會條例第七條改正ノ件
ヲ案スルニ散兵令ニ於テ全國兵ノ主義ヲ
擴張シ一年志願兵ノ制ヲ定メ政治學法
律學專政ノ學士モ學ヲ兵役ニ從事セシ

ムルノ基礎ヲ立テ而シテ一方ニ於テハ此
等ノ者ノ豫備後ノ籍ニ入ル者モ猶政治ニ
関スル集會場ニ臨ミ又ハ其社ニ加入スルコ
ヲ禁止スルハ事理ニ於テ穩當ナラサルノ
ミナラス又陸軍刑法第百十條ノ制裁
モ召集中以外ノ豫備後備ノ軍人ニ及ホ
サス且衆議院議員選舉法ニ於テ選舉
被選舉權ニ制限ヲ立テラレタルモ現役軍
人ニ止マル等ノ主旨ニ照スモ獨リ集會條
例ニ於テ其制裁ヲ召集中以外ノ豫備後

備ノ軍人ニ及ホスハ彼此法令ノ精神ニ於
テモ相抵觸スルヲ以テ宜シク改正ヲ加フヘ
キモノトスルノ旨趣穩當ナルニ由リ別紙ノ
通修正相成裁可セラレ可然ト認定ス

法律案

朕集會條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

明治三十三年十二月十四日

内閣總理大臣
内務大臣

法律第 號

明治十三年四月布告第十二號集會條例
中左ノ通改正ス

第七條 政治ニ関スル事項ヲ講談論
議スル集會ニ現役及召集中ニ係ル
豫備後備ノ陸海軍軍人警察官官
立公立私立學校ノ教員生徒農業
工藝ノ見習生ハ之ニ隨會シ又ハ其
社ニ加入スルコトヲ得ス

集會條例改正ノ件
石其院議定付
明治十三年十月三日
内閣總理大臣

元老院議長

付箋

元老院議定

内閣委員

平田多事官
山脇泰事官

集會條例中改正ノ件
石其院議定付
明治三十二年十月三日
内閣總理大臣

元老院議長官

乾第六百五十一號

去月三十日下付有之候集會條例中改正ノ件
本院議定案
勅裁ノ仰キ候爲ノ御上奏有之度候也

明治二十二年三月六日 元光院議長伯爵太木喬任

内閣總理大臣公爵三條實美殿

去月三十日下付セラレシ集會條例中改正ノ件今
六日會議ニ於テ可ト決セリ因テ謹テ之ヲ上奏ス

明治三十二年十二月六日

元老院議長後位勲一等伯爵大木喬任



元老院

法律第三十一号

明治十三年^{四月}布告第十二號集會條例中左ノ通改正ス

第七條 政治ニ關スル事項ヲ講談論議スル集會ニ現役及召集中ニ係

ル豫備後備ノ陸海軍軍人警察官官立公立私立學校ノ教員生徒農業

工藝ノ見習生ハ之ニ臨會シ又ハ其社ニ加入スルコトヲ得ス

内甲二三二

張

明治廿二年十二月七日

川

喜

喜

濟

内閣總理大臣

法制局長官



別紙元老院上奏集會條例
中改正ノ件ヲ審査スルニ同院
上奏ノ通公布相成可然ト認ム

法制局